

## 囲碁大会優勝報告

雞知中・俵君



市長に将来の夢を語る俵君



5月10日、第25回朝日少年少女囲碁名人戦の県大会・中学生の部で優勝した俵友祐希君（雞知中学校3年・14歳）が、優勝報告のため松村市長を訪ねました。

県大会は5月3日に長崎市で行われ、俵君は、大会初の対馬から出場で見事優勝。県

代表として、8月2～4日に東京で開催される全国大会に出場します。

俵君が囲碁に興味を持ち始めたのは小学6年生の3学期から。経験は浅いのですが、地区の囲碁クラブでの対局や1日2時間ほどの独学でめきめき上達し、約2年間でアマチュア6段の腕前です。

市長との対談も大物ぶりを発揮。将来の夢を聞かれて、「プロになるのが夢です。」と答え、全国大会の抱負を聞かれると、入賞を目指したい。目標とする人は「本因坊の張栩さんです。」などはきはきと答えていました。

## ヤマボウシ (ミズキ科)

初夏を告げる花「ヤマボウシ」、4枚の白い花びらは、緑の濃い葉に止まった蝶のように見える。対馬では、5月下旬から6月上旬に開花する。（城山登山道にて）



## ナベヅル

4月4日頃、上県町佐護の水田に、北帰行のナベヅルの群れが飛来しました。

その時の群れと一緒に来たと思われる3羽は、その後も羽を休めている様です。

この3羽は、人や車などが近づいても逃げようとする気配も見せず、夕暮れの田植え作業の終わった水田の中で、のんびりとえさをついばんでいました。

